

柴田武 たけ 言語學者。大正七年七月十四愛知縣生れ（一九一八）。昭和十七年東京帝國大學文學部言語學科卒。國立國語研究所所員、東京外國語大學・東京大學・埼玉大學各教授歴任。またNHK放送用語委員を務める。

著書「ローマ字教育の諸問題・I」(合著・ローマ字運動本部編、昭和二十一年五月十日ローマ字教育會「ローマ字教授法通信講座」)、「日本の方言」(昭和二十二年四月十七日岩波書店「岩波新書」)、「話(ことば)の魅力」(ことばの研究室) (合著・日本放送協会編、昭和二十五年八月十日講談社「シリオン・ブックス」)、「方言の旅」(編、昭和二十五年九月、千代田書房)、「お国(ことば)のユーモア」(編、昭和二十六年十一月、二十日東京堂)、「名づけ」(岩淵悦太郎共著、昭和二十九年二月、二十五日筑摩書房「グリーンベルト・シリオン」)等。

